

旧ソビエト連邦の国々で廃れゆく ‘ ‘乗り物’ ’ 満載の写真集『ソ連の乗り物』を刊行いたします。



有限会社東京キララ社は（本社：東京都千代田区、代表・中村保夫）は、[2023年6月6日](#)に、旧ソビエト連邦の国々で廃れゆく ‘ ‘乗り物’ ’ 満載の写真集旧共産遺産シリーズ『ソ連の乗り物』刊行いたします。

内容

1991年、巨大な社会主義国家・ソビエト連邦が崩壊。それから30年以上の年月が経過するが、その遺産の多くは廃れつつもかつての場所に鎮座し続けている。

その退廃的な魅力をカメラに収め続ける写真家・星野藍による「旧共産遺産シリーズ」の第1弾となる『ソ連の乗り物』。車、鉄道、飛行機、船舶、ロープウェイ…など、西側諸国とは趣の異なる魅力的な風景を113点収録。

目次

chapter1 ジョージア / chapter2 アブハジア / chapter3 南オセチア / chapter4 ウクライナ / chapter5 キルギスタン / chapter6 リトアニア / chapter7 ウズベキスタン / chapter8 ロシア

書誌情報

書名：ソ連の乗り物

シリーズ名：旧共産遺産シリーズ

シリーズ連番：01

著者：星野 藍 ほしの あい

装幀：井上則人（井上則人デザイン事務所）

体裁：A5横128頁

定価：本体2,000円（税別）

発行・発売：東京キララ社

ISBN：978-4-903883-67-0 C007

著者プロフィール

【星野藍】 ほしのあい / 写真家、書道家、グラフィック&UIデザイナー。
旧共産圏、ソビエト、未承認国家に強く惹かれ、縦横無尽に徘徊する。

《著書》

『チェルノブイリ/福島 福島出身の廃墟写真家が鎮魂の旅に出た 』（八画文化会館）

『幽幻廃墟』（三オブックス）

『旧共産遺産』（東京キララ社）

『未承認国家アブハジア』（玄光社）

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>